参考２－１

総務省の情報セキュリティ政策における課題(案)

Ⅰ. 標的型攻撃など新たなサイバー攻撃からの防御

- ○ 情報セキュリティ上のインシデントの認知機能の欠如
- ○ サイバー攻撃の解析能力の不足
- ○ サイバー攻撃の解析主体の位置づけの曖昧さ
- ○ 情報共有の円滑化に向けた制度の未整備

Ⅱ. 情報通信技術の高度化を踏まえた対応策の確立

- ○ IPｖ６を見据えた情報セキュリティのあり方
- ○ 革新的な情報セキュリティ技術の研究開発
- ○ 技術基準の策定などサプライチェーンの安全性の確保
- ○ スマートフォンのアプリの安全性確保
- ○ インターネット上に出た情報を自身で制御可能な仕組みのあり方
- ○ 所管省庁が曖昧な分野における情報セキュリティ対策の未整備

Ⅲ. サイバー攻撃のリスクを軽減した社会システムの構築

- ○ 中小企業者における情報セキュリティ対策の不徹底
- ○ 一般利用者による情報セキュリティ対策の不徹底
- ○ 運用方法に起因するインシデントの発生
- ○ 情報セキュリティ人材の不足

Ⅳ. 我が国の経済成長を見据えた戦略的な国際連携の実現

- ○ グローバルなインターネット環境の安全性の確保
- ○ 外交交渉など省庁の枠を超えた連携の必要性
- ○ 海外進出する企業を支える国内の情報通信事業者の競争力強化

※課題については、サイバーセキュリティを取り巻く環境に応じて適宜追加。